

第7次西川町総合計画策定に係るパブリック・コメントの実施結果について

1 実施結果

下記のとおり実施し、3名から合計3件の意見提出がありました。

実施時期	令和5年7月25日から8月3日まで
意見提出状況	提出者 3名 (うち町内在住者3名) 意見数 3件 (うち非公表希望1件)
意見提出方法	企画調整課へ意見書を持参 1名 企画調整課へ意見書をメール送付 2名

2 提出された意見とその意見に対する回答

第7次西川町総合計画 第2編 基本計画

◇第1章 「稼ぐ！」地域の資源とデジタルを融合させた魅力ある産業、仕事がある西川町をつくる

1 基本方針（挑戦の反復による、起業創業創出・付加価値向上を本気で目指す！）

No.	提出された意見	回答	修正
1	町外の事業者から、町産品を使いたいが生産事業者ごとに注文しなければならず使いつらいとのご意見があります。町産品を容易に注文できる仕組みを構築し、販売増加・販路拡大につなげていく視点も必要ではありませんか。	ご意見いただきありがとうございます。 西川町総合開発株式会社が、地域商社としての役割を担い、町産品の集約、町外事業者が容易に調達できる仕組みを構築するなどの地域課題解決への取組に対し、町が人的・設備資金等を支援します。	有

※総合計画（案）該当ページ P7

第7次西川町総合計画 第2編 基本計画

◇第2章「つながる！」外に開かれ、みんなをつないでパートナーシップを大事にする西川町をつくる

2 基本方針（対話を通じて、関係人口と共創・協働し、ウェルビーイングな地域を本気で目指す！）

(4) 【施策】

・令和6年度中に、交流人口増加も目的とした主要3施設の統合を含めた生涯学習施設の見直し案をまとめます

No.	提出された意見	回答	修正
3	「令和6年度中に、交流人口増加も目的とした主要3施設の統合を含めた生涯学習施設の見直し案をまとめます。」の下線を削除 【理由】 主要3施設である「西川町歴史文化資料館」「丸山薫記念館」「大井沢自然博物館（自然	ご意見いただき、ありがとうございます。 現段階では、見直し案の具体的な構想はございません。 統合という考え方には、経営を統合するという考えもありますので、ご意見での「主要3施設の統合を含めた」という箇所は削	無

<p>と匠の伝承館)」は、それぞれがその場所にあるからこそ意味を持つものと思います。</p> <p>それぞれに長い歴史に生まれ生み出されてきたそこに暮らす人たちの暮らし・営み・生活文化に裏打ちされた結晶が「主要3施設」であり、それを“学ぶこと”で現代に生きる私たちに“エール”を送りつづけていると考えています。</p> <p>そして、その学びやエールは、施設が立地する周辺環境（風景・景色・気候・動植物の営み）と一体であるからこそ伝わるものと思います。</p> <p>第7次総合計画案では、「主要3施設の統合」とありますが、統合ということは、2つの施設は、その場所に置かないということと思慮され、懸念を禁じ得ません。</p> <p>特に地元大井沢の「大井沢自然博物館（自然と匠の伝承館）」に言及させていただければ、上述の他に、大井沢の地域づくりにおいては、生涯学習施設の他にこの地区の重要な観光誘客施設として、大きな役割があります。</p> <p>令和5年度から採択をいただいた農水省イノベーション推進事業においても、観光誘客に重要な施設であり、他の観光資源とともに、一元的に情報発信することで、大井沢全体に来訪者を拡大し、来訪者がもたらす外貨収入を得ることで、今後共大井沢が継続する取組みを展開することになっています。</p> <p>大井沢自然博物館はその重要な施設でありますので、是非ともこの施設については、大井沢に継続して設置いただきたいと考えています。</p> <p>よって下線部の削除を希望致します。</p>	<p>除しませんので、ご理解をお願いします。</p>	
---	----------------------------	--